

超獣戦隊ライブマン (1988～1989)

メディア TV

ジャンル 特撮 アクション ヒーロー

製作国 日本

色彩 Color

1988/02/27 ~ 1989/02/18

TV放映

土曜日

18:00～18:25

テレビ朝日

【解説】

スーパー戦隊シリーズ10周年記念作品。世界中から優秀な若者が集まる科学アカデミア。月形たち3人の生徒は、天才による地球支配をもくろむ武装頭脳軍ボルトに身を投じるため、アカデミアの仲間を殺して逃亡する。勇介、めぐみ、丈の3人は、友の仇を討つため、自ら開発した強化服に身を包み、超獣戦隊ライブマンとなった。

ボルトの幹部たちは、大教授ビースに認めてもらうため、1000点頭脳をめざして競い合う。知能がすべてのボルトにあって、ドクターオブラーが落ちこぼれていくなど、学歴偏重社会を皮肉った描写が目立った。反して、アカデミアの中では落ちこぼれだったという勇介のキャラクターが際立っていた。『太陽戦隊サンバルカン』以来の3人の戦隊だが、中盤から新メンバーが加わり、5人となる。自らの才能におぼれるが故の幹部たちの自滅から、大教授ビースの悲哀を含んだラストは、シリーズ中でも屈指の出来だった。

なお、第32話は、10月1日17:30から放映されたが特別番組のため中断、10月14日(金)17:25～17:50に改めて放映された。

【クレジット】

監督	長石多可男 山田稔 東條昭平	
アクション監督	竹田道弘	(ジャパン・アクション・クラブ)
プロデューサー	宇都宮恭三 鈴木武幸	(テレビ朝日) (東映)
原作	八手三郎	
脚本	曾田博久 藤井邦夫 井上敏樹	
キャラクター製作	レインボー造形企画	
キャラクターデザイン	いちごはうす 荻原直樹	
撮影	いのくままさお	
特撮監督	矢島信男	
美術	山下宏	
音楽	矢野立美	
アクション	新堀和男	

蜂須賀昭二

蜂須賀祐一

(ジャパン・アクション・クラブ)

石垣広文

赤田昌人

渡辺元子

特技・操演

鈴木昶

(株)特撮研究所)

尾上克郎

(株)特撮研究所)

特技・撮影

高橋政千

(株)特撮研究所)

特技・美術

三池敏夫

(株)特撮研究所)

ナレーター

桑原たけし

出演

嶋大輔

天宮勇介／レッドファルコン

山口正朗

矢野鉄也／ブラックバイソン

森恵

岬めぐみ／ブルードルフィン

川本忍

相川純一／グリーンサイ

西村和彦

大原丈／イエローライオン

伴直弥

星博士

岡本美登

ドクター・アシュラ

中田譲治

大教授ピアス

広瀬匠

月形剣史／ドクター・ケンプ

来栖明子

仙田ルイ／ドクター・マゼンダ

坂井徹

尾村豪／ドクターオブラー

堀広道

矢野卓二

林優枝

相川麻理

声の出演

高坂真琴

コロンの声

森篤夫

ドクター・オブラーの声

日下秀昭

ガッシュの声

神山卓三

ブッチーの声